

# 和泉市 少人数学級を求める署名が始まりました

今年度40人を超えている学校(5月1日)		
学校名	学年	1学級の人数
和気小学校	3年・5年	41人・41人
黒鳥小学校	3年	44人
芦部小学校	6年	41人
北池田小学校	3年・5年	41人・41人
いぶき野小学校	3年・4年	41人・41人
南池田小学校	3年	43人
緑ヶ丘小学校	4年	42人
青葉はつが野小学校	3年・4年	42人・41人
信太小学校	4年	41人
鶴山台南小学校	3年・5年	42人・41人
和泉中学校	1年・3年	41人・42人
郷荘中学校	3年	41人
北池田中学校	3年	41人
信太中学校	2年	41人
南松尾はつが野学園	3年・4年	41人・43人

35人学級実現で1学級の人数が減る学校 (左表の学年以外に)		
国府小(5年・6年)、伯太小(4年)、芦部小(3年・4年)、北池田小(4年・6年)、いぶき野小(5年)、緑ヶ丘小(6年)、青葉はつが野小(5年・6年)、北松尾小(4年)、光明台北小(6年)、光明台南小(4年)、郷荘中(1年)、石尾中(1年・2年・3年)、北池田中(1年・2年)、南池田中(1年・2年・3年)、光明台中(1年・2年・3年)が1クラスずつ増えて1学級の人数が減ります。		
弾力的運用を行って(先生が増えないまま学級を増やして)いる横山小(5年)、信太小(5年)、和泉中(2年)では、先生が増えます。		

1学級の定員を39人にするだけで1学級の人数が減る学校(学年)もあります。		
学校名	学年	1学級の人数
黒鳥小学校	3年	30人
南池田小学校	3年	29人
青葉はつが野小学校	3年	35人
鶴山台南小学校	3年	21人
和泉中学校	3年	37人
北池田中学校	3年	35人
南松尾はつが野学園	3年・4年	21人・22人



和泉市長 辻 宏康 様  
和泉市議会 議長 杉本 淳 様  
和泉市教育委員会 委員長 小川 秀幸 様

請願先は2019年8月の時点のお名前です。署名集約期間中に交替された場合は後任の方のお名前に読み替えさせていただきます。

和泉市立の小・中学校で35人以下学級の実施を求める請願書

【 請願趣旨 】  
「少人数学級」の効果は、それを実施している様々な自治体で証明されています。「落ち着いた環境で学習に前向きに取り組める」「個々の児童・生徒の学習課題や実態を把握しやすくなる」など、学習面で重要な成果が出ています。さらに、「生活習慣がつけられる」「欠席児童・生徒、不登校児童・生徒が減少した」など生活面でも改善が言われています。  
本来、「少人数学級」は国の責任として実施されるべきものですが、その必要性から、全国の自治体が積極的に取り組んでいます。大阪府下では近隣の泉佐野市、堺市をはじめ多くの市が市単費の常勤講師を配置し、学級定員の引き下げを独自に実施しています。和泉市でも、これが実施されれば、支援学級在籍児を含めて40人を超える過密学級が解消されることをはじめ、学習環境が大幅に改善されると考えます。そこで、以下の点について強く要望します。

【 請願事項 】  
1. 和泉市独自の予算で、和泉市立の小学校3年生から中学校3年生までの全学年で35人以下学級を実施してください。

お名前	ご住所

この署名用紙は目的以外に使用しません。

和泉市の子どもと教育を守る会  
(連絡先) 〒594-0071 和泉市府中町6-12-2 泉北教職員組合  
Tel 0725(41)1953 Fax 0725(44)6570

昨年度、高石市議会では「35人以下学級を求める決議」が全会一致で採択されました。これには、「子どもと教育を守る高石市民の会」が市議会に提出した請願署名(約5000筆)が大きき力となりました。

今年度は、「和泉市の子どもと教育を守る会」が署名(ブルーの用紙)に取り組みます。ご自身が署名するだけでなく、是非ご家族や友人にも署名を広がってください。

市民の方が駅頭や校門で署名用紙を配布します。激励してください。

## 無くせ 長時間労働①

2019年6月和泉市議会本会議で、「教職員の長時間労働」について質疑が行われましたので連載で紹介いたします。「問」は早乙女実議員「答」は大槻亮志教育指導監です。

問「6月の定例の教育委員会で教職員の働き方に関する取り組みが報告をされておりました。改めてこの働き方の改革に関する報告の内容をお聞かせください。」

答「教職員の長時間勤務縮減に資する施策として、スクール・サポート・スタッフの配置校の決定、音声ガイダンスによる電話対応の実施、学校閉庁日の実施の3点を報告いたしました。

1つ目のスクール・サポート・スタッフにつきましては、学校規模に応じて小学校に3校、中学校に2校、義務教育学校の合計6校への配置を決定いたしました。原則各校1名が1週間当たり12時間の活動とし、具体的な活動例としては、授業で使用するプリントや宿題、学校だより及び会議資料等の印刷・準備ICT機材や理科実験器具の準備・片づけ、児童・生徒の作品及びポスター

などの掲示、各種データの入力等、学校の実情に応じた活用を行います。なお、スクール・サポート・スタッフとして活動していただく方については、教員等学校における活動の経験がある方が望ましいと考えております。

2つ目の音声ガイダンスによる電話対応につきましては、7月1日より本市の全ての学校において、勤務時間外の時間帯における保護者等からの学校への電話に対して、学校行事や自然災害などの緊急対応を除き、音声ガイダンスによる対応を行います。

3つ目の学校閉庁日につきましては、夏休みの長期休業中に4日間実施する予定をしております。閉庁期間中は原則として学校の業務を休止いたしますが、その間における問い合わせにつきましては、教育委員会指導室にて対応いたします。

泉北教組に加入して子どもと教育を守ろう！